2050 カーボンニュートラルの実現に向けた海洋の取組

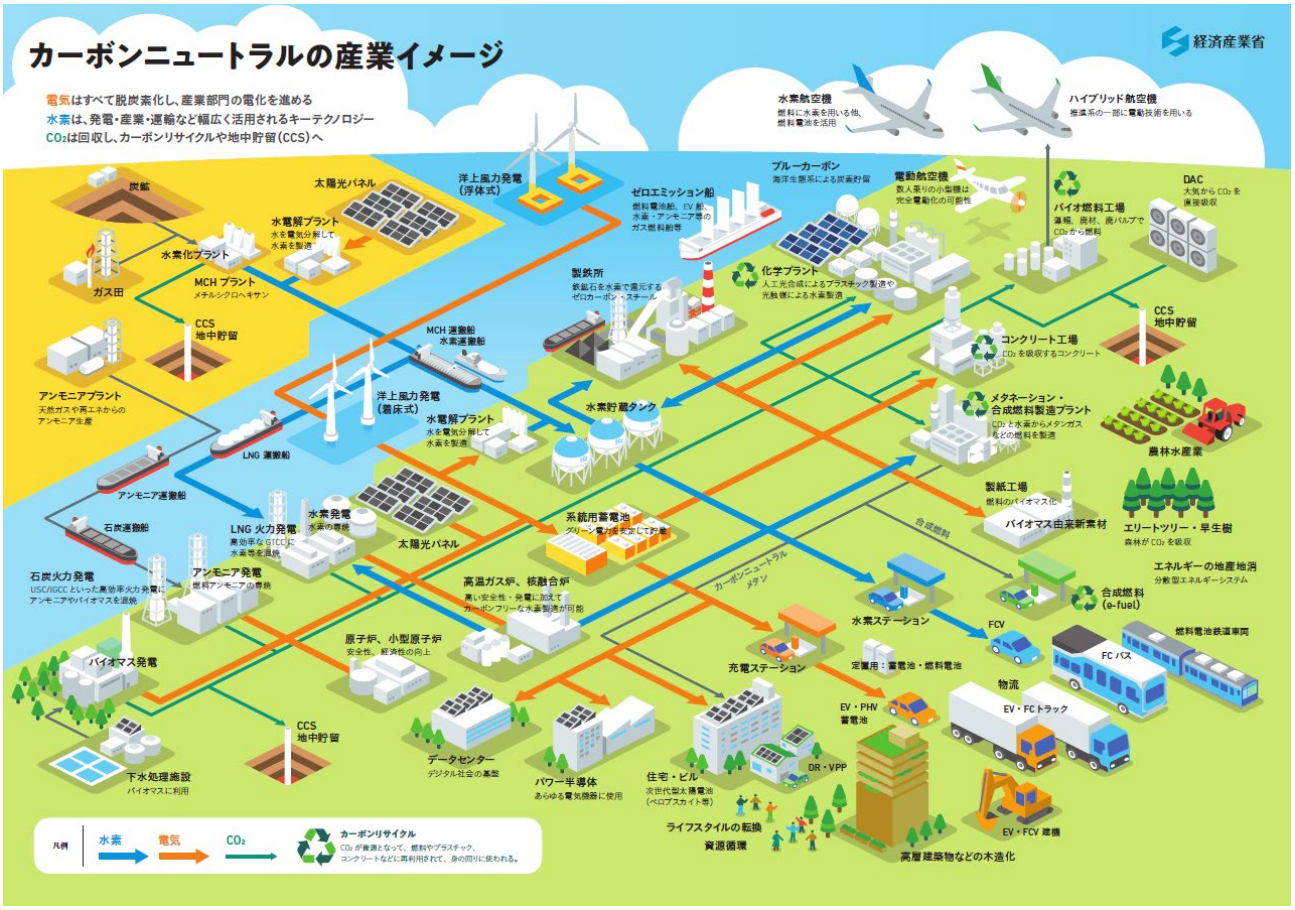
【概要】

我が国の国民生活・経済活動にとって現に重要な役割を果たしている海洋分野は、これからの脱炭素社会への挑戦においても重要な役割を果たしていくことが期待されることから、「2050 年カーボンニュートラル」等の高い目標の実現に向けて、洋上風力発電、ゼロエミッション船、カーボンニュートラルポート等に係る取組を積極的に進めています。

【最近のトピック】

洋上風力発電の計画的・継続的な導入拡大とこれに必要となる関連産業の競争力強化、国内産業集積、インフラ環境整備等を官民が一体となる形で進め、相互の「好循環」を実現していくため、「洋上風力産業ビジョン（第 1 次）」を策定し、2030 年までに 1,000 万 kW、2040 年までに 3,000 万 kW～4,500 万 kW の案件形成を掲げるなど意欲的な目標を掲げており、洋上風力発電の導入促進へ向けて、ますます取組を加速させています。

洋上風力発電機（提供：長崎県五島市）



カーボンニュートラルの産業イメージ（出典：経済産業省 HP）